

令和3年11月25日

各 都道府県介護保険担当課（室）  
各 市町村介護保険担当課（室） 御中

厚生労働省老健局

認知症施策・地域介護推進課

「介護現場（在宅系サービス）における改善活動の支援・促しの有効性紹介セミナー」の周知及び受講勧奨の協力について（依頼）

厚生労働行政の推進については、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
現役世代の人口が減少し、労働力の制約が強まる中、介護分野の生産性の向上を図ることが喫緊の課題となっております。

このため、厚生労働省では、これまで介護サービスにおける生産性向上ガイドラインの作成や新たな事例の創出、関連ツールの作成を行うなど生産性向上の推進に取り組んできました。令和3年度においても、こうした取組を継続し、介護分野における更なる生産性の向上を図ることを目的に「介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」を株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所に委託して実施しています。

今般、本委託事業の一環として、介護分野における生産性向上の取組やモデル事業の横展開を図ることを目的として、「介護現場（在宅系サービス）における改善活動の支援・促しの有効性紹介セミナー」を下記のとおり開催することといたしましたので、本事業の趣旨についてご理解の上、管内関係団体、介護サービス事業所等への周知及び受講勧奨について、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 期 間： 令和3年12月23日（木）～令和4年1月28日（金）
2. 実施方法： 紹介編：動画配信（オンデマンド） 実務編：Web開催（Zoom）
3. 回 数： 実務編：オンラインセミナー・グループワーク 計8回
4. 主な対象者： 紹介編：職種・職位に関係なく、生産性向上の取組がどのようなものか興味をお持ちの方・知りたい方  
実務編：介護サービス事業所や介護サービス事業所を運営している法人に勤務されている方で、生産性向上の取組を職場で実践していきたい方、継続して取組を実践するスキルを身に付けたい方  
※ 申込方法やプログラム（案）、開催日程は別紙参照のこと

## 介護現場（在宅系サービス）における改善活動の支援・促しの有効性紹介セミナー

### 1. 趣旨

介護分野においては、人材不足の状況が続いており、限られた介護人材を有効に活用するために、介護現場の生産性向上や負担軽減が強く求められております。また、介護事業所における生産性向上については、「経済財政運営と改革の基本方針 2018」（平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）において「人手不足の中でのサービス確保に向けた医療・介護等の分野における生産性向上を図るための取組を進める」とされております。

厚生労働省では、介護現場で改善活動に取り組みやすくするため、平成 30 年度に介護サービスにおける生産性向上に資するガイドラインを作成しました。また、令和元年度に、効果検証・新たな事例創出や、関連ツール（課題把握ツール等）の作成、ガイドラインの検証・改訂を行うとともに、令和 2 年度は継続的な改善活動に向け、ファシリテーションに着目し、生産性向上の取組を支援・促進する手引きを作成する等、継続して取組を進めてきました。今年度も介護現場で生産性向上の取組がさらに促進されるための事業を実施しており、本セミナーはその一環となります。

セミナーは「紹介編」と「実践編」に分かれています。紹介編では介護サービス事業における生産性向上の取組意義や対話を促すコミュニケーションスキルについて紹介し、実務編ではグループワークやディスカッションを通じて、生産性向上の取組の実践に資する改善活動のプロセスが円滑に進むよう支援するスキルや職員同士が意見を出し合えるよう促すスキルを学んでいただきます。

### 2. 開催概要

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 2021 年 12 月 23 日～2022 年 1 月 28 日   |
| 開催方法 | <p>紹介編：動画配信（オンデマンド配信）/実務編：オンラインセミナー・グループワーク<br/>         ※お申し込み者様には後日、招待 URL をお送りいたします。利用方法等が不明な方は、お問合せ窓口までご連絡ください。</p> <p>※実務編にお申し込みの方は、事前予習として紹介編をご視聴ください。</p> <p>※実務編は Zoom で開催致します。インターネットに接続可能な PC、タブレット、スマートフォンをご使用いただけますが、文字や画像が見やすいよう、大きい画面を使用されることを推奨します。</p> |
| 対象者  | <p>紹介編：<br/>         ・職種・職位に関係なく、生産性向上の取組がどのようなものか興味をお持ちの方・知りたい方</p> <p>実務編：<br/>         ・介護サービス事業所や介護サービス事業所を運営している法人に勤務されている方<br/>         ・生産性向上の取組を職場で実践していきたい方、継続して取組を実践するスキルを身に付けたい方</p>  |
| 定員   | <p>・紹介編：定員なし/実務編：各回 40 名程度<br/>         ※実務編では、地域内での他の事業所との繋がりを深め、地域内事業者間での情報交換や相談を行いやすい環境とするため、グループワークを行います。そのため、実務編は4つの地域ブロックごとに開催する予定です。</p> <p>※ただし、日程の都合により、お住まいの地域ブロック以外の回での受講を希望される場合も可能な限り参加いただけるよう調整しますので、ご希望の日程で申し込んでいただき、申込フォームの備考欄にその旨ご記載ください。</p>         |
| 費用   | 無料   |

|          |  |
|----------|--|
| 申込方法     | 「参加申込みフォーム」よりお申込みください。<br>( <a href="https://www.nttdata-strategy.com/kaigo_seminarR3DecR4Jan/">https://www.nttdata-strategy.com/kaigo_seminarR3DecR4Jan/</a> )<br>なお、申込みフォームの送信ができない場合は、以下、お問合せ窓口までご連絡ください。 |
| お問い合わせ窓口 | 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所<br>情報未来イノベーション本部 産業戦略ユニット<br>担当: 増田、山口、小松、江木、吉田<br>TEL: 03-5213-4171 (代表)<br>E-mail: <a href="mailto:kaigo-seminar@nttdata-strategy.com">kaigo-seminar@nttdata-strategy.com</a>        |
| その他      | ご参加いただきました方には、受講時及び事後アンケート(後日予定)にご回答いただきます。<br>アンケートフォームは受講者に別途連絡致します。   |

### 3. プログラム(※内容は今後変更の可能性があります)

<オンラインセミナー(紹介編)> : 60 分

| タイムテーブル | 演題                          |
|---------|-----------------------------|
| (5 分)   | 1. セミナーの位置づけ                |
| (20 分)  | 2. 介護現場において生産性向上に取り組む意義(対談) |
| (35 分)  | 3. ファシリテーションスキル: 5 つの基本     |

<オンラインセミナー(実践編) プロジェクトマネジメントスキル編> : 200 分

改善活動のプロセスを円滑に進めるために必要となる「マネジメント」の視点について疑似体験ワークショップを通して触れ、組織に定着させていくための考え方について習得していただくことを目的とした内容となります。

| タイムテーブル     | 演題   |
|-------------|--|
| 13:00~13:15 | 1. 介護現場における生産性向上の捉え方   |
| 13:15~13:45 | 2. 紹介編の質問に対する回答  |
| 13:45~15:05 | 3. 業務の改善活動の実際(プロジェクトの進め方)<br>疑似体験ワークショップ(プロジェクトマネジメントスキルの体験)<br>ワークショップ関連についての質疑応答 |
| (10 分)      | <休憩 10 分>  |
| 15:15~16:15 | 4. 昨年度の事例紹介(実際の活動とスキルの活用場面についての紹介)<br>昨年度の取り組みについての議論                              |
| 16:15~16:20 | 5 養成研修についての紹介  |

<オンラインセミナー(実践編) コミュニケーションスキル編> :190 分

改善活動そのものを根付かせていくために必要な「職員同士が安心して意見や知恵を出しやすい場を醸成する」ために必要なスキルを、疑似体験ワークショップを通して習得していただくことを目的とした内容となります。

| タイムテーブル               | 演題  |
|-----------------------|---|
| 13:00~13:15           | 1. 介護現場における生産性向上の捉え方  |
| 13:15~13:45           | 2. 業務の改善活動の実際(プロジェクトの進め方)   |
| 13:45~16:05<br>(適宜休憩) | 3. ファシリテーションの段階別スキル<br>疑似体験ワークショップ(コミュニケーションスキルの体験)<br>ワークショップ関連についての質疑応答<br>昨年度の取り組みの紹介<br>昨年度の取り組みについての議論 |
| 16:05~16:10           | 4. 養成研修についての紹介  |

※各プログラムの終了時間は前後する可能性があります。

講師(予定):

阿部 信子 様 (ウェル・ナビ株式会社 代表取締役)

浦山 絵里 様 (ひとづくり工房 esuco(ゑすこ)代表)

鎌田 大啓 様 (株式会社 TRAPE 代表取締役)

吉田 俊之 (株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 産業戦略ユニット アソシエイトパートナー)

4. 開催日程

<紹介編>

| 日時  | 申込み締め切り                | 備考  |
|---|------------------------|---|
| 2021年12月23日(木)~<br>2022年3月31日(木)<br>※オンデマンド配信 | 2022年3月30日(水)<br>17:00 | <u>オンラインセミナー実務編に参加する前に、必ずご視聴ください。また、実務編でも使用するため、視聴後はアンケートにご協力頂ますようお願いいたします。</u> |

<実務編:プロジェクトマネジメントスキル編>

| 日時                           | 申込み締め切り                | 優先地域ブロック     |
|------------------------------|------------------------|--------------|
| 2022年1月12日(水)<br>13:00-16:20 | 2022年1月10日(月)<br>17:00 | 北海道・東北エリア    |
| 2022年1月19日(水)<br>13:00-16:20 | 2022年1月17日(月)<br>17:00 | 関東信越・東海北陸エリア |
| 2022年1月26日(水)<br>13:00-16:20 | 2022年1月24日(月)<br>17:00 | 近畿・中国エリア     |

|                              |                        |          |
|------------------------------|------------------------|----------|
| 2022年1月27日(木)<br>13:00-16:20 | 2022年1月25日(火)<br>17:00 | 四国・九州エリア |
|------------------------------|------------------------|----------|

<実務編:コミュニケーションスキル編>

| 日時                           | 申込み締め切り                | 優先地域ブロック     |
|------------------------------|------------------------|--------------|
| 2022年1月11日(火)<br>13:00-16:10 | 2022年1月7日(金)<br>17:00  | 北海道・東北エリア    |
| 2022年1月17日(水)<br>13:00-16:10 | 2022年1月15日(月)<br>17:00 | 関東信越・東海北陸エリア |
| 2022年1月25日(火)<br>13:00-16:10 | 2022年1月21日(金)<br>17:00 | 近畿・中国エリア     |
| 2022年1月28日(金)<br>13:00-16:10 | 2022年1月26日(水)<br>17:00 | 四国・九州エリア     |

令和3年度厚生労働省委託事業「介護現場（在宅系サービス）における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」の一環として、受託者の株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所が実施しています。

## 業務改善活動における支援・促しの意義

<講師>

阿部 信子(ウェル・ナビ株式会社)

×

吉田 俊之

(株式会社NTTデータ経営研究所)



経営者・管理者・職員それぞれの視点での業務改善活動の意義や共感・コンフリクトについて紹介する



## コミュニケーションスキル

<講師>

浦山 絵里(ひとつくり工房esuco)

安心して意見や知恵を出し合えるように支援し促そう

「職員同士が安心して意見や知恵を出しやすい場を醸成する」ために必要なスキルを習得する



## プロジェクトマネジメントスキル

<講師>

鎌田 大啓(株式会社TRAPE)

プロセスが円滑に進むように支援し促そう

改善活動のプロセスを円滑に進めるために必要となる「マネジメント」の視点について、組織に定着させていくための考え方について習得する

